

担当教員 齋藤玲子		Instructor Name SAITO Reiko		
開講期 後学期	Class Starts at 2 nd Semester	開講期間 半期	Period One Semester	対象年次 / Suggested Grade 3,4,5
科目コード/ Subject Code 20DRSa06		単位 / Credit 2		
科目名称： 北・中央アジア文化研究		Subject: Lecture (Northern and Central Asian Studies)		
<p>授業概要：</p> <p>北方地域先住民の物質文化／講義と演習・実習</p> <p>Material Culture of Northern Indigenous Peoples</p> <p>アイヌを含む北アジア先住民の物質文化について、北米や北欧など似た環境の地域との比較や、時代による変化をとおしてその特徴を学ぶとともに、物の調査法を身につけ、地域文化を考察する力を養う。文献の購読や討論とともに、標本資料をつかった調査の実習もおこなう。</p>				
<p>教育目標・目的：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物質文化研究の視点と方法を理解することができる。 ・過去の物質文化研究の課題や問題点が指摘できる。 ・人類学・社会学における物質文化研究の意義を論じることができるようになる。 				
<p>授業計画：</p> <p>毎週金曜日 1時30分～4時30分 （隔週のこともあり）</p> <p>講義と演習・実習</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 北アジアの環境と生業 3. 狩猟具と漁労具 4. 移動・運搬 5. 衣文化 6. 住文化 7. 食文化 8. 信仰 9. 物質文化の変容 10. 最終討論 				
<p>成績評価：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前課題 20% ・購読、実習での活動 50% ・最終発表 30% 				
<p>実施場所：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立民族学博物館 4階演習室、展示室、収蔵庫 				

使用言語：

日本語

教科書・参考書：

参考図書：北海道立北方民族博物館編 2006『環北太平洋の環境と文化』北海道大学出版会、William W. Fitzhugh and Aron Crowell 1988 “Crossroads of Continents: Cultures of Siberia and Alaska.” Smithsonian Institution., アイヌ文化保存対策協議会編 1969『アイヌ民族誌』第一法規 ほか

備考：

地域文化学専攻・比較文化学専攻の学生のみ履修可